

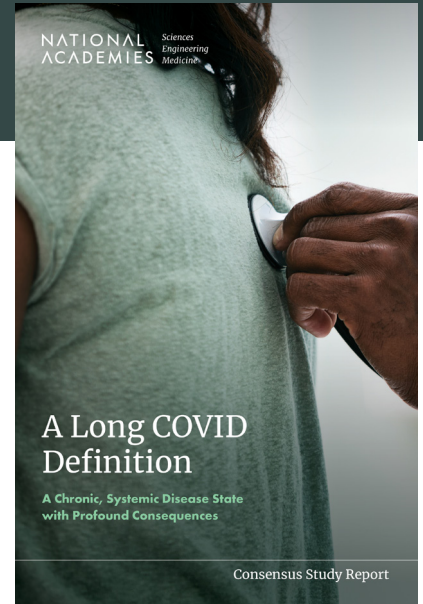
Long COVIDの定義

深刻な結果をもたらす慢性的、全身的な疾患状態

Long COVIDの定義が統一されていないため、患者、支援サービス、臨床医、公衆衛生専門家、研究者、政策立案者にとって課題となっています。そのため、事前準備・対応担当次官補局(ASPR)および保健次官補室(OASH)は、既存の文献を検討し、利害関係者および患者の意見を求めた上で、Long COVIDの定義の問題を取り上げる専門家からなる委員会を組織するよう米国アカデミーに要請しました。

2024 NASEM LONG COVID 定義

Long COVID(LC)は、SARS-CoV-2感染後に発症し、1つ以上の臓器系に影響を及ぼす、持続性、再発・寛解性、または進行性の少なくとも3カ月間継続する感染関連慢性疾患(IACC)です。



LCは様々な形で現れます。LCの徴候、症状、診断可能な病態を完全に列挙すると、何百もの項目になります。

あらゆる臓器系が関与する可能性があり、LC患者は以下の症状を伴うことがあります。

- **単一または複数の症状:** 息切れ、咳、持続的な疲労、労作後の倦怠感、集中困難、記憶力の変化、繰り返し起こる頭痛、ふらつき、脈拍数増加、睡眠障害、味覚・嗅覚障害、腹部膨満感、便秘、下痢など。
- **単一または複数の診断可能な疾患:** 間質性肺疾患・低酸素血症、心血管系疾患・不整脈、認知障害、気分障害、不安、片頭痛、脳卒中、血栓、慢性腎臓病、体位性頻脈症候群(POTS)、自律神経失調症など、筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群(ME/CFS)、肥満細胞活性化症候群(MCAS)、線維筋痛症、結合組織疾患、脂質異常症、糖尿病、SLE・関節リウマチ・シェーグレン症候群などの自己免疫疾患。

LCの重要な特徴:

- LCは無症候性、軽症または重症のSARS-CoV-2感染に続発する可能性があります。過去の感染が確認されている場合もあれば、確認されていない場合もあります。
- LCは、SARS-CoV-2急性感染時から継続することもあれば、急性感染から完全に回復したと思われた後、数週間から数カ月遅れて発症することもあります。
- LCは、健康状態、障害、社会経済的地位、年齢、性別、性的指向、人種、民族、地理的条件に関係なく、子供にも大人にも影響を及ぼす可能性があります。
- LCは既存の健康状態を悪化させることもあれば、新たな症状として現れることもあります。
- LCは軽度のものから重度のものまであります。数カ月で治癒することもあれば、数カ月から数年にわたり持続することもあります。
- LCは臨床的根拠に基づいて診断されます。現在のところ、LCの存在を確定的に証明するバイオマーカーはありません。
- LCは、仕事、就学、家族の世話、介護などの能力を損なう可能性があります。患者とその家族、介護者に多大な精神的、身体的影響を与える可能性があります。

詳細と報告書全文へのアクセスはこちらから nationalacademies.org/long-covid-definition.
この定義は札幌市医師会による非公式翻訳です。